

【別紙】

一般社団法人 日本ボクシング連盟 令和2年度 第8回理事会別添資料
2020.12.27(日) 14:05～16:10

会長挨拶：今年最後の理事会となると思います。最後までよろしくお願ひいたします。

1 議事の経過の要領及び議案審議の結果

1) 報告事項

- ・AIBA 会長選の結果について（執行部：資料なし）

仲間専務理事：12/12、13にオンラインで総会と会長選挙が行われた。

7名の候補者がいたが、選挙当日には5名の候補者となり投票が行われ、最終的にロシアのウマル・クレムレフが選出された。

任期は前会長の残任期となるので、2022年までとなる。

安川理事：複数回の投票になったということだが、最終的に残ったのは誰と誰が残ったのか？

仲間専務理事：最後に二人での一騎打ちになった訳ではない。クレムレフ氏が最終的に55%程度の過半数で当選した。

※AIBAのHPに詳細が掲載されている。

- ・ガバナンスコード適合性審査の状況に関して（公益法人化委員会：資料2）

富岡マネ：10/30にJOCに資料提出し、12/7に予備調査チームからのヒアリングを受け、いくつかの修正について12/22に再提出した。

主な不適合項目は、

- ①【原則01】基本計画を策定
- ②【原則02 審査項目04】外部人材や女性人材の登用
- ③【原則02 審査項目10】役員候補者選考委員会の設置
- ④【原則03 審査項目13】業務執行等に関する規程の整備
- ⑤【原則13 審査項目42】中央と地方との間の権限等を明確にすること

仲間専務理事：こちら側としても構えて厳し目に評価していったが、我々も踏み込めるところはちゃんと踏み込んでいるという評価であったと思う。

規則類に関しては、早めに理事会で議決していく必要がある。

- ・加盟団体規定整備状況について（公益法人化委員会：資料3）

質疑なし（後日、書面決議とする。）

- ・業務執行規定（案）について（公益法人化委員会：資料4）

吉沼理事：参照先等が不明な点があるのでご指摘させていただきます。（第3条第1項(一)の、次号
ロについて、参照先(ロの行き先)が見当たらない。

富岡マネ：今後整備をして行く。

- ・JSP0 勲章及び褒章受賞者について（執行部：資料5）

内田会長：役員は都道府県連盟でもよいのか。

仲間専務理事：特に問題はない。

内田会長：20年以上というところだけが問題である。

菊池理事：昨年、鶴木氏を推薦しようとしたが、中央競技団体役員歴が15年以上という条件

があった。

富岡マネ：岩井監事に伺いたいですが、法人法とかで社団法人の理事と監事は明確に定義されているのか？顧問を日本連盟の役員とみなされるのか？

岩井監事：J S P Oの規程なので、必ずしも法人法と同じ取り扱いをする必要はないかと思う。法人法では通常は理事、監事が役員に当たると思うが、これに準じる方も含まれると解釈するのは、J S P Oがどう捉えるのかということになる。

菊池理事：理事以上というところに、顧問がどこに位置するのかが不明確である。

・報奨規定（案）について（執行部：資料 6）

質疑なし（後日、書面決議とする。）

・競技規則の変更の提案について（執行部：資料なし）

仲間専務理事：大会の際に、各宿舎に体重計を配置することに関して、諸事情により配置しない旨を明記したいと考えている。体重計を置く部屋の確保や管理に苦慮している。

林田理事：選手が試合に臨める環境を整える必要はあると思う。

質疑なし（後日、書面決議とする。）

・その他

内田会長：和歌山県の遠藤さんから、マスクを製作する会社を紹介された。その会社が選手のために何かお手伝いをしたいと連絡があった。選手の顔の大きさに合わせてマスクを製作し、宣伝をしたいとのことだが、どの委員会に伝えれば良いか？

菊池理事：マスクを提供してくれるということか？

内田会長：無料でオリンピック選手や日本代表選手や強化指定選手の顔の大きさに合わせて作ってくれる。

井崎理事：広報戦略委員会ではない。そこにお金が発生するものではない。多分、強化の方ではないか？

小山田理事：大きさを測るのであれば、いつ、どこでということになるが。

安川理事：一般的には総務委員会であると思う。

佐藤理事：総務委員会で扱うべきだと思う。それぞれの委員会に連携を促すべき。

池端理事：場所や日程の調整をすればよいのか？

内田会長：マスク会社社長の連絡先を教えるので連絡をして欲しい。

2) 決議事項

・連盟の中長期計画の策定について（執行部：資料 7）

仲間専務理事：ガバンスコード適合の為に中長期計画を作成しなければならないがたたき台を作成する。担当者を機関決定するために決議をお願いしたい。

たたき台は専務理事、事務局長、マネージャーで作成し理事会に諮ることに反対の方は挙手をお願いします。（反対意見なし）

・JSP0 理事候補に関して（資料 8）

仲間専務理事：JSP0 より理事候補推薦の依頼がきているが内田会長を推薦してもよいのか。

反対の方は挙手をお願いします。（反対意見なし）

・留学生の支援事業について（別紙資料）

菊池理事：IOC タスクフォースの渡辺座長からの提案である。4 か国招へい事業で勝利したニカラグアとドミニカの選手である。貧困の中ボクシングに真剣に取り組んでいる。IOC は特定の国を絞ることが難しいのでボクシング連盟に打診があった。
IOC や JSPO からは費用が出ないのでボクシング連盟で負担しなければならない。
両国、両選手とも前向きに捉えている。ニカラグアの選手は貧困のため中学校を卒業できていない。卒業認定ができるか確認したい。

内田会長：中学校を出ていないことを渡辺座長は知っているのか。

菊池理事：私の方から連絡はしている。

中村理事：受け入れ先があるのか。日本の高校に馴染めるのか。が心配。

菊池理事：素直な子供である。東京より地方の方が良いという話もある。

石橋理事：日本語は話せるのか。

菊池理事：全くわかっていない。あいさつ程度。

石橋理事：他の競技では自国で日本語の勉強をしてから来日するようだが。

菊池理事：本人たちは日本に来ることを強く希望している。

佐藤義理事：渡辺座長からの依頼という事が大きいと思う。中高一貫の学校が望ましい。

寮には入れれば語学は学べるのではないか。

石橋理事：事業の内容は素晴らしいが2名の子どもの人生を左右するので体制が整ってからの方が良いのではないか。

菊池理事：日章学園ではどのくらい費用がかかるのか調査したが、就学支援金が適応されるので大きな負担はない。

池端理事：受け入れ先を探す中で東京や大阪などの都市は対象以外とするのか。

菊池理事：全国に公募した上で検討していきたい。

井崎理事：中学の卒業が認められなければ来日することができないのか。

菊池理事：その場合は中学校への留学になる。なんとか卒業認定をお願いしたいが。

仲間専務理事：この事業について細かいことをこの場で決めることは難しいが、留学生支援事業を進めることについて反対の方は挙手をお願いします。(反対2名)

小山田理事：企画は良いことだが先行き不安な部分がある。現時点では難しい気がするので話を詰めてからでもよいのでは。

石橋理事：日本人のエゴにならないようにしてもらいたい。

仲間専務理事：反対意見もありますが賛成多数という事で、状況を報告しながら進めていきたいと思えます。

・顧問について (資料なし)

仲間専務理事：現状は政治家の方々に顧問に入ってもらっている。定款変更で理事の定年が決定したので、ボクシングのことに詳しい方たちが理事を定年した後にも何らかのアドバイスをいただける制度をつくりたい。

内田会長：他の競技団体は顧問の数が多く、その方の経験値を頼りにしている。

仲間専務理事：先ほどの褒賞等にも関係するので議決権をもたない役員、任期は会長の任期と合わせることとし、選出は会長の専権事項としたい。

岩井監事：会長の専権事項でもよいが事後にでも理事会に報告をする必要はあると思う。

組織規定等として「顧問」といって一言設けておく方がよい。

仲間専務理事：議決権を持たない役員として顧問を設ける。任期は会長の任期と合わせる。会長の専権事項とするが事後に理事会に報告することについて反対の方は挙手をお願いします。(反対意見なし)

・倫理委員会規則改定について（資料なし）

仲間専務理事：倫理規程に倫理委員会の構成メンバーについて定めがないため、倫理委員会の構成は、法律の専門家も選出することやジェンダーバランスにも配慮することを明記した倫理規定の改定を行う。ということをお諮りします。反対の方は挙手をお願いします。（反対意見なし）

仲間専務理事：規程については本日の議決と齟齬がないように作成し、書面決議で諮りたいと思います。

・審判部規則改定について（資料なし）

仲間専務理事：競技会では、出身母体（都道府県・学校）等の利害関係がない審判員の選出をすることを明記した審判部規則の改定を行うことをお諮りします。反対の方は挙手をお願いします。（反対意見なし）

仲間専務理事：審判部規則についても改定案を作成し書面決議で諮りたいと思います。

・スポンサー規約に関して（資料なし）

仲間専務理事：ネクストシンボルアスリートやシンボルアスリートは10%を連盟に支払っていたことが困難なため免除としたい。

菊池理事：地方の企業が選手個人のスポンサーとなった場合、三者契約が困難な場合がある。

仲間専務理事：三者契約が締結できない企業（シンボルアスリートやネクストシンボルアスリート含む）からは、契約金額の10パーセントの支払いを免除することについて反対の方は挙手をお願いします。（反対意見なし）

・日本スポーツグランプリ候補者推薦について（資料 9）

仲間専務理事：対象が中高年層の個人やグループなので本連盟では該当することが難しい。

中村理事：指導者ではなく選手ですね。

菊池理事：高齢で練習している方もいるが。

仲間専務理事：選手として活動していなければ該当しない。

仲間専務理事：この件に関しては該当なしということに反対の方は挙手をお願いします。

（反対意見なし）

以上